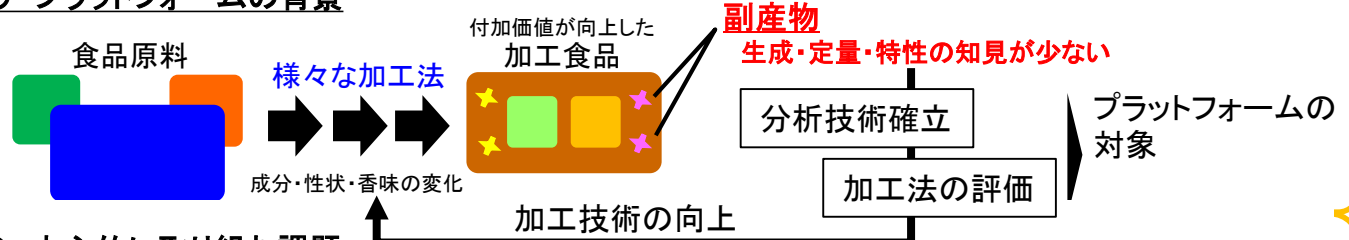


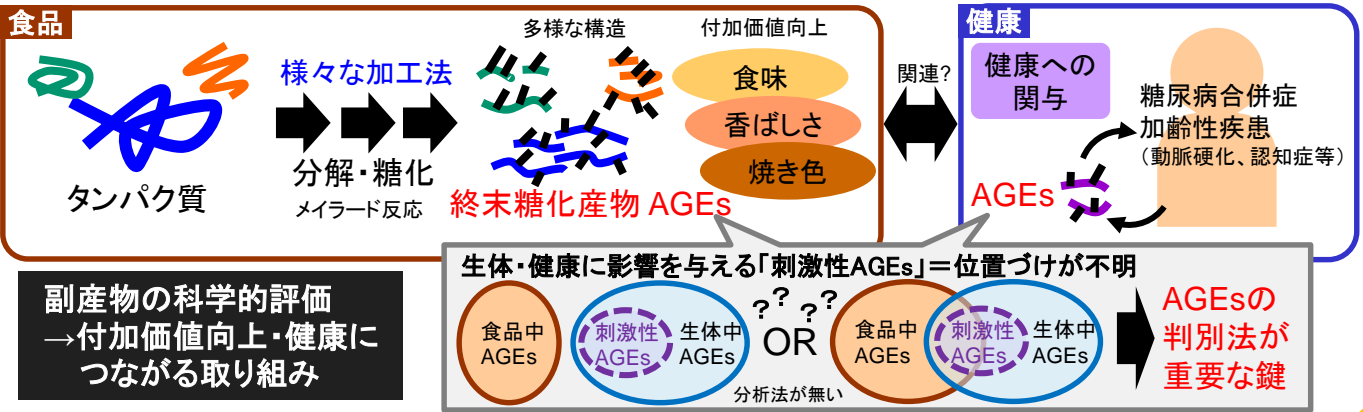
研究開発プラットフォームのご案内

「食品加工から考える健康 – 副産物からのアプローチ –」

○ プラットフォームの背景



○ 中心的に取り組む課題



【プラットフォームのテーマ】

- ・ AGEsなどの食品加工副産物の観点から健康長寿に寄与する
- ・ AGEsの健康影響に対する科学的知見について幅広く情報交換を行う

○ これまでの活動経緯

・刺激性AGEs受容体の生産技術

・安定量産技術を確立

特許第5093711号
US8,759,007 B2
PCT/JP2015/005017

AGEs判別に有用な基盤技術を確立

○ これから目指す成果・目的

短期

・AGEsの分別、詳細評価技術の開発

・AGEsの簡易評価技術の開発

<~H30、シーズの活用により速やかに達成>

中期

・食品の新たな加工技術開発への応用

・高付加価値食品開発への応用

・加齢性疾患との関連性詳細評価、診断

<H31~、個別案件での検討へ順次展開>

分析・評価技術の産業応用

○ 現状の課題

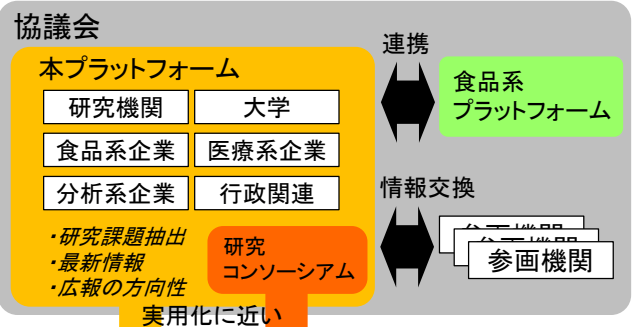
AGEsの種類を判別できない

・食品でのAGEsの利点、課題が不明

・AGEsの健康影響が不明

プラットフォームでの一体的取組により正しい知見の活用を促進

○ プラットフォームの位置づけ



副産物に関する情報・技術の産業活用